

審議会等議事概要

平成29年度 滝川市保健医療福祉推進市民会議 第6回計画策定専門部会 議事概要

日 時	平成30年1月29日（月曜日）午後6時00分～午後6時20分
開催場所	滝川市役所 8 階 大会議室
出席者	<p>男澤部会長、椿坂副部会長、八重樫委員、宮腰委員、岸部委員、齊藤委員、泉田委員、鶴巻委員（代理者出席）、眞島委員</p> <p>事務局：國嶋保健福祉部長、黒川介護福祉課長、森健康づくり課長、土橋介護福祉課課長補佐、木村同課介護保険係長、橋本同係主査、伊藤同係主事、西尾同課介護認定係長、庄野同課高齢者福祉係長、相澤同課地域包括支援センター副所長、加地同センター介護支援係長、白石健康づくり課課長補佐、澤田同課予防推進係主査</p>
議 事	<p>1 開 会</p> <p>2 部会長挨拶 男澤部会長から開会にあたって挨拶があった。</p> <p>3 議 題 第7期滝川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）について</p> <p>事務局から資料に基づき説明を行った。</p> <p>委 員）素案からの主な修正内容については、資料により説明のあった部分のほか、「てにをは」などのような簡単な文言整理もあったとのことだが、表現の仕方により異なった意味となることもある。例えば、どのような箇所の修正があったのか。</p> <p>事務局）具体的な箇所としては、計画案の48ページ上から4行目の「残薬バッグ運動（ブラウンバッグ運動）」という記載について、素案時には「バック」との表記であったものを、計画案において「バッグ」と修正した部分や、15ページから16ページにかけて記載している「介護サービス事業所の従業員の状況」の表の右上に「（単位：人）」という表記を加えた部分などである。</p> <p>委 員）横文字の表現というものは意味が分かりにくいことが多いが、「残薬バッグ運動（ブラウンバッグ運動）」とは具体的にどのような内容のものか。</p> <p>事務局）薬剤師の皆さんの協力を得て在宅医療・介護連携の新たな取組として、平成30年度から実施予定となっているものであり、高齢者の方が薬の飲み残し等をかかりつけの薬局などへ持ち込み、薬剤師が使用が可能な薬を整理して高齢者にお戻しするなどの医療・介護の関係者の連携による運動である。</p> <p>委 員）このブラウンバッグ運動のようなカタカナによる表現のものが他にも記載されている。国が用いているということもあり、仕方のないことではある</p>

	<p>が、高齢者の方になじみのないような表現により伝わらないということがあ ると残念である。</p> <p>事務局) 事業の実施において、具体的に周知や説明をさせていただく際には、今 いただいたご意見を踏まえ、高齢者の方にも分かりやすい表現を心掛けたい。</p> <p>委 員) この計画において、最終的に市として一番こういうことをしてほしいと いうことはどういうことか。</p> <p>事務局) この部会の会議の中でもこれまでに何度か申し上げたが、「地域におけ る支え合い」というものは、皆さんにご理解いただき、ご協力をいただくこ とができなければ、行政の側がいくらお願いして進めようとしても非常に難 しく、行政の無力さを感じることの多い問題である。</p> <p>介護予防は何となくイメージが湧きやすく、結果も見えやすいが、地域に おける支え合いは、言葉としては分かっても実際には分かりにくいものであ る。</p> <p>常日頃よりこの部会にご出席いただいている皆様をはじめとして、様々な 方々にいろいろな場面で関わっていただき、ご協力をいただいているところ であるが、この地域における支え合いについても、長期的に少しずつ進めて まいりたいと考えているため、じれったく感じることも多々あるかと思う が、長らくのご協力を是非ともよろしくお願いしたい。</p> <p>委 員) この計画を策定し、3年間良かったと思えるような滝川らしい取組を行 っていただけるよう期待したい。</p> <p>部会長) この計画案の内容で市民会議に報告することと決定して良いか伺う。</p> <p>全委員) 承認する。</p> <p>4 その他 特になし。</p> <p>5 閉 会</p>
会議資料	<p>会議次第 資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第7期滝川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（素案）」からの主な 修正内容 ・「第7期滝川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）」概要版 ・「第7期滝川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）」